

アンケートのまとめ

八若記 20160315

〔講演会〕

講師：石川迪夫、「考証 福島原子力事故」の報告（2016年2月15日）

出席者：23名（会員：18名、非会員：3名）

アンケートのまとめ

〔アンケート回答者〕 17名（回答者率：74%）

〔アンケートの内容と回答分類〕

1. 講演について … 表示内容（優秀：◎、良好：○、普通：△、不良：×）
 - 1) 講演の評判は非常に良かった。{○：16名（94%）、△：1名（6%）}
 - 2) 講演内容の理解度は高かった。{◎：9名（53%）、○：6名（35%）、△：2名（12%）}
2. 東日本大震災5年目の企画（設問内容が今一つ不明確であったため、多様な回答があった。）
 - 1) 企画テーマとしての例
 - ・復興の現状（かさ上げ）
 - ・病院長の話（放射能被害のことか？）
 - ・原発についての技術検討会（エネルギーミックスも含む）
 - 2) 震災関連の問題点の例
 - ・かさ上げ
 - ・除染・避難解除の在り方
 - ・原発関連部署の対応と責任不在
 - ・原発関連の情報開示と議論
 - ・原発の事故対策に如何に技術士が支援できるか
3. 告知・HP情報と会場・インフラ
 - 1) 告知不足と思った人：4名、阿部委員の努力に頼っている現状：1名
 - 2) 参加者を増やす方法の例
 - ・メールの配信先を拡げる。
 - ・告知期間を早くからする。
 - ・資料は早く入手したい。
 - 3) 会場・インフラ
 - ・もっと多くの人に参加できるような会場
 - ・プロジェクターのスクリーンを大きく
4. 今後希望するテーマの例
 - ・火山災害
 - ・核のゴミ／再処理
 - ・原子力の災害情報のあり方
 - ・原発の是非
 - ・原子力を生かせる研究
 - ・半減期を短くする方法
 - ・この企画シリーズを重ねていく
5. その他
 - ・「原子力・放射線部会」と連携してイベントを行うことの要望あり。

以上